



1年間お世話になりました

穏やかな日差しに、いつしか春の訪れを感じる季節となりました。春は、別れと出会いの季節と言われています。子供たちにとって、学級の仲間や先生方と過ごす時間は、かけがえのないものです。日々の学校生活を大切にいただき、子供たちが笑顔で卒業式や修了式を迎えることができますよう御指導をお願いいたします。

先生方には、1年間子供たちのために御尽力いただき、ありがとうございました。子供たちの成長を温かく見守ってくださったことに感謝いたします。今年度も残りわずかとなりました。学年末のまとめの指導や通知票の作成等、お世話になります。新年度のスタートに向けて、春休みは心身を十分休めてください。

【3月の予定】

※ 時間のみ記載の研修会の場所は、下野市庁舎です。

※ 市教育研究所主催行事 市関係行事 学校関係行事 その他

月	火	水	木	金	土	日
				1 養護教諭部会	2	3
4	5 栄養教諭・学校栄養職員研修会	6 県立高校全日制一般選抜学力検査・定時制(フレックス)特別選抜 ALT研修 14:00	7	8	9 中・義務教育学校卒業式 	10
11 中・義務教育学校卒業式振替	12 県立高校全日制一般選抜・定時制(フレックス)特別選抜合格発表	13 定例校長会議 9:00~	14	15 小学校卒業式 	16 	17
18 県立高校定時制一般選抜	19 小中一貫教育推進協議会	20 春分の日 県立高校通信制面接	21 定例教育委員会 国中ドイツとの交流	22 修了式 県立高校定時制一般選抜合格発表	23 学年末休業	24 →
25 市校長会 市教頭会	26 県立高校通信制面接	27 県立高校通信制合格発表 R6 初任者研修に係る下野市指導教員研修会 15:00	28	29 教職員退職辞令交付式 10:30	30	31

第2回 下野市児童・生徒指導研修会

2月8日（木）に第2回下野市児童・生徒指導研修会を開催しました。今年度は、①「不登校」と②「いじめ対応」について、グループワークを通して、対応方法について協議しました。

① 「不登校」 ～ グループワーク「行きたい学校」と「行きたくない学校」について ～ 〈グループ協議で出された意見〉

「学校に行きたくなる理由」

- ・授業が楽しい
- ・クラスが好き
- ・自己有用感を感じられる
- ・行事が楽しい
- ・仲の良い友達がいる
- ・頑張りを認めてもらえる

「学校に行きたくなくなる理由」

- ・授業が分からない
- ・学校内での楽しみがない
- ・集団行動が苦手
- ・テストがある
- ・友達がいない
- ・頑張りを認めてもらえない



不登校について考えるにあたり、「子供たちが学校に行きたくなる理由」について考えていただきました。その後、その理由を反転して「行きたくなくなる理由」を考えていただきました。先生方は、具体的な児童生徒をイメージしながら、活発に協議してくださいました。中には、反対に「行きたくなくなる理由」から、行きたくなるにはこうすればよいのではないか、というアイデアを出されている先生もいました。

できあがった表を見て、複数の「行きたい理由」をもっている子供は不登校になりづらいこと、一方、「行きたくない理由」が複数重なることで、どんな子供も不登校になり得ることを確認しました。また、行きたい理由を増やし、行きたくない理由を減らすことが魅力的な学校づくりにつながることを確認しました。各学校でも、ぜひこのようなグループワークを行ってみてください。

② 「いじめ対応」 ～ グループワーク「事例について改善点を考える」 ～

文部科学省「いじめ対策事例集(H30)」の課題のある事例に対し、適切な対応を考えていただきました。どのグループも文部科学省の模範的な対応以上に、法や基本方針を理解した適切な対応を指摘してくださいました。今回の研修内容を校内でも共有し、今後の指導に生かしてください。

〈参加者の声〉

- ・いじめ対応について、法的な根拠に基づいて対応することの大切さを改めて認識しました。
- ・事例を通して、自分では気付かない視点等を多くの先生方と共有することができました。常にアンテナを高くして、組織で対応することが大切であると改めて思いました。
- ・いじめを認知する風土が自校の中にあるかどうかをしっかりと確認したいと思います。今回の研修を職員間で共有し、「いじめゼロ」「いじめ見逃しゼロ」を実現していきたいです。

第8回カンピくんカップキンボールスポーツ大会

2月3日（土）に、石橋体育センターにおいて、「第8回カンピくんカップ市内小学校・義務教育学校前期課程交流キンボールスポーツ大会」を開催しました。キンボールは、子供から高齢者まで楽しめるニュースポーツで、市の重点スポーツとして位置付けられています。今年度は、市内小学校・義務教育学校から21チームのエントリーにより、約120名の選手たちが集い、熱戦を繰り広げました。どのチームも日頃の練習の成果を発揮し、全力で競技に取り組んでいました。各学校におかれましては、大会に向けての練習や当日の引率、応援等大変お世話になりました。下野市では今後も、「市民がスポーツに親しみ、遊び、楽しむことができる環境づくり」に努めてまいります。

